

川崎区の役立つ**福祉情報**をお届け～

ウェーブ

平成 30 年 1 月 1 日

第101号

 川崎市社会福祉協議会福祉バルかわさき

発行 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 福祉バルかわさき
 川崎市川崎区日進町 1-11 川崎ルフロン 8 階
 電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741 Email info@kawasakishakyo.or.jp
 川崎区社協ホームページ <http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/>



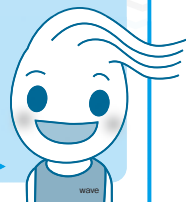
【発行人】
大橋 新太郎

【編集人】
編集委員会

目次

- 1 平成 29 年度川崎区社協福祉まつり開催報告
- 2 共同募金運動にあたたかいご協力
ありがとうございます！
年末たすけあい運動の報告
賛助会員募集結果の報告
- 3 こども食堂について知ろう！
ホームヘルパーのお仕事講座
- 4 川崎区内老人いこいの家のご案内
- 5 平成 30 年度いこいの家教養講座のご案内
- 6 地区社協のトピックス
・小田地区社協「笑顔はつらつ講座」
・田島地区社協 第 3 回「福祉のつどい」
- 7 大師第 4 地区社会福祉協議会
地域福祉懇談会 開催報告
- 8 川崎区総合防災訓練において
災害ボランティアセンターの
広報・啓発を行いました！
ほほえみコーナー
譲ります・譲ってください

イメージキャラクター
ウェーブくん



平成 29 年度 川崎区社協福祉まつり 開催報告

平成 29 年 11 月 18 日（土）川崎市教育文化会館にて平成 29 年度「川崎区社協福祉まつり」が開催され、当日は雨にも関わらず 1,361 名の方にご来場いただきました！

社会福祉大会（地域福祉活動に貢献した方へ表彰状・感謝状贈呈）やかわさきマルシェ（福祉作業所の自主製品販売、社会貢献企業の出店など）、ふれあいエリア（福祉活動紹介・体験）、親子で交通安全教室やゆかいなコンサートなど、子どもから大人まで楽しめる様々な企画が催されました！

37 の参加団体、6 社の協賛企業、約 100 名の係員・ボランティアに協力していただき、今年も盛大に開催することができました！



バルーンアート



開会式・社会福祉大会



かわさきマルシェ

ご来場ありがとうございました！



ふれあいエリア



親子で楽しむゆかいなコンサート



タージマンとの親子交通安全教室



ホッとする喫茶



共同募金運動に あたたかいご協力ありがとうございます！



川崎区内の
駅・商店街等で
街頭募金を
行いました！



今年度も、多くのご協力をいただき、10月1日より共同募金運動を実施しております。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、神奈川県内および川崎区内の地域福祉活動のために大切に使用させていただきます。地域の皆様のアたたかいお気持ちに深く感謝申し上げます。

募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	12,619,407円	4,885,941円
法人募金	1,195,500円	
街頭募金	1,114,780円	0円
校内募金	95,511円	
職域募金	632,050円	0円
イベント募金	29,985円	0円
その他の募金	66,504円	1円
合 計	15,753,737円	4,885,942円

平成29年11月30日現在

年末たすけあい運動の報告

年末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として12月1日から31日まで実施され、今年も区民の皆様から多くの募金をいただきました。厚く御礼申し上げます。

本会では、区民の皆様からご協力いただいた年末たすけあい募金を有効に活用するため、配分方法を考慮し、生活支援が必要な方へ支援金としてお配りするほか、本会が実施する事業を通して地域福祉のより一層の充実を図っております。

今年度もご協力いただいた募金の中から支援金を申請された世帯へ12月から1月にかけて民生委員の皆様のご協力を得てお配りいたしました。

【配布世帯数 505件】

また、支援金としてお配りした以外の募金は翌年度に本会が実施する事業（右表）に活用させていただきます、地域のみなさまに対する支援活動を展開してまいります。

項 目	具 体 的 事 業 内 容
共同募金 配分金事業	・地域福祉活動を実施する団体・グループへの地域福祉活動助成。および、児童福祉事業にかかる区民児協の強化・支援。 ・子育て支援グループへの助成 ・障害者支援講座等の開催 ・年末たすけあい運動「支援金」配分事業に伴う事務費
地域福祉 活動事業	・高齢者食事サービス活動交流会の開催 ・地域福祉活動の拠点として、福祉パル利用者・団体を対象にした、印刷機等貸出事業
在宅福祉 活動事業	・福祉用具の貸出（車いす、高齢者疑似体験グッズ等） ・福祉用具のリユース事業
ボランティア 活動振興事業	・ボランティアセンター事業 （ボランティア活動依頼・希望などの相談支援、ボランティア講座の開催、情報紙「いっぽ」の発行、福祉教育推進・相談支援、ボランティアグループの支援等）
企画・ 広報事業	・川崎区社協福祉まつりの開催 ・広報紙「ウェブ」の発行による区社協・福祉情報の提供 ・ホームページによる地域活動紹介と啓発活動の推進
調査・研究 事業	・第4期地域福祉活動計画の進行管理

賛助会員 募集結果の 報告



ご賛同いただいた賛助会費額
(平成 29 年 11 月 30 日現在)

7,799,300 円

今年度も、社会福祉協議会が行う事業や福祉活動に対し多くの区民の皆様から、ご協力・ご賛同をいただきました。深く感謝申し上げます。

なお、ご協力いただきました賛助会費の8割は各地区社会福祉協議会による福祉事業（広報紙の発行、講演会の開催、高齢者ミニデイサービス事業、高齢者の会食会等）に、2割は区社会福祉協議会による福祉事業（区社協組織運営、車イス等福祉用具貸出、区社協広報紙「ウェブ」の発行など）に活用させていただきます。

つながる ひろがる まちの居場所づくり

こども食堂について知ろう!

こどもの育ちを地域で支えようと、全国に広がっているこども食堂。

「こども食堂ってどんな活動をしているの?」「私にもボランティア出来るかな?」

こども食堂は困難を抱える家庭のこどもたちのための食堂だけでなく、誰でも安心して来て良い「居場所」「だんらん」の場でもあります。こどもが笑顔になれる、人がつながる地域の居場所をみんなで一緒に考えませんか。

日 時：平成 30 年 1 月 26 日 (金)

午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分

場 所：川崎市スポーツ・文化総合センター カルッツかわさき (川崎区富士見 1-1-4)
1 階 大会議室 1・2・3 (合併)

内 容：講演 気まぐれ八百屋 だんだん 店主 近藤 博子 氏 他

対 象：区内在住、地域の居場所づくり、こども食堂の活動に興味のある方

定 員：100 名 (先着順)

費 用：無料

申込・問合せ：

社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会

〒 210 - 0024 川崎区日進町 1 - 11 川崎ルフロン 8 階

電 話 / 044 - 246 - 5500 FAX / 044 - 211 - 8741

メール / info@kawasakikushakyo.or.jp



ホームヘルパーのお仕事講座

ホームヘルパーの仕事に関心のある方にピッタリの講座です。

ぜひ、ホームヘルパーの仕事をしているスタッフの話を聞いてみてください。

日 程：平成 30 年 1 月 19 日 (金) 13:30～16:30

会 場：福祉パルかわさき 研修室 (川崎区日進町 1-11 川崎ルフロン 8F)

内 容：ホームヘルパーの体験談、DVD の視聴、車イス体験、介護の資格や制度について

参加費：無料 定員：10 名

※本講座を受講していただくことで、「かわさき暮らしサポーター研修」(「川崎市介護予防・日常生活支援総合事業」の訪問型サービスの担い手を養成する研修)の一部免除が受けられます。

「かわさき暮らしサポーター研修」は 1 月 30 日 (火) 10:00～16:45 同会場で開催します。

●申込み・お問い合わせ：

川崎市社会福祉協議会 かわさき訪問介護支援事業所

TEL 044-222-7948 FAX 044-211-8741



川崎区内老人いこいの家のご案内

川崎区内には 9 館の老人いこいの家（通称：いこいの家）があります。
 いこいの家は川崎市在住の 60 才以上の方々にご利用いただける施設です。
 初めての利用の場合は緊急連絡カードをご記入いただきます。
 団体でご利用を希望する場合は、10 名以上の活動でお申し込みください。
 申込みにあたり細則がありますので、管理人にご確認ください。
 毎回来館時に利用者名簿に氏名や住所をご記入いただきます。

いこいの家は皆様に楽しくご利用いただくために、飲酒しての来館はご遠慮
 いただいています。地域で元気に交流を持っていただくための施設です。

いこいの家では教養の向上・心身の健康増進などをはかるために、単年度の
 各種教養講座を開催しています。毎年 4 月にむけ、新規参加者を募集します。
 ご確認の上、各いこいの家にお申し込みください。

◎各館では多種多様な講座や事業を開催しています。

各いこいの家作品展・交流会

介護予防講座（体力測定会）

団塊の世代向け講座（救命救急講座・男性の料理教室）

世代間交流事業（こども文化センター・保育園・幼稚園・小学校等との交流）

健康の日（毎週 1 回健康チェック）

入浴事業（大島いこいの家は実施していません）

月	男性：小田・殿町	女性：殿町
火	男性：渡田	女性：藤崎・田島
水	男性：京町・殿町	女性：大師・桜本・殿町
木	男性：藤崎・田島	女性：渡田
金	男性：大師・桜本	女性：小田・京町

小田：12 月～3 月休止中 渡田：休止中



大師いこいの家



渡田いこいの家



小田いこいの家



田島いこいの家



桜本いこいの家



殿町いこいの家



大島いこいの家



京町いこいの家



藤崎いこいの家

川崎区内老人いこいの家

平成 30 年度 教養講座のご案内

川崎区内の老人いこいの家(通称いこいの家)では、平成 30 年 4 月から開催する教養講座の受講生を募集します。

- ・教養講座 内容と日程 下記参照
- ・募集期間 2 月 1 日(木)～2 月 28 日(水)
- ・募集方法 各いこいの家にて受け付けます
所定の申込書を記入してください
※官製はがきを 1 枚ご持参ください
- ・受講者決定 3 月初旬
(定員を超えた場合は抽選となります)
- ・結果発表 3 月中旬に、ご持参のハガキでお知らせします

- ◎初めての参加者・受講者を優先します。
- ◎教養講座の受講料は無料ですが、講座によっては材料費・資料代がかかることがありますのでご確認ください。
- ◎定期的に開催する講座以外に単発・短期・不定期で開催する講座もあります。
- ◎詳細は参加を希望する各いこいの家にお問合せください。

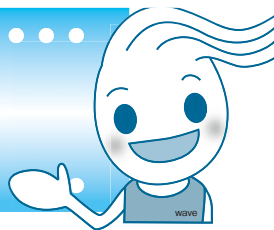
【教養講座】

いこいの家 電話・所在地	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間	講座名 定員・曜日・時間
大 師 ☎ 277-7979 大師公園 1-4	元気アップ体操 25 人 第 1 月 13:30	歌って回想健康法 25 人 第 4 木 10:00	絵手紙教室 15 人 第 1 火 13:00 要材料費	パソコン教室初級 10 人 第 1、3 水 10:00 要資料代	㊦ 手作り趣味講座 5～7 月、9～11 月 第 2 水 13:30～ 要材料費
小 田 ☎ 344-3387 小田 2-16-9	みんなが元気になる体操 25 人 第 1 月 10:00	歌って回想健康法 25 人 第 4 月 13:30	やさしいヨガ 15 人 第 1、3 月 13:30	俳句の会(初心者) 12 人 第 3 火 13:30 要資料代	手作り小物講座 12 人 第 1、3 火 10:00 要材料費
藤 崎 ☎ 222-7773 藤崎 4-17-6	元気アップ体操 25 人 第 2 月 13:30	歌って回想健康法 25 人 第 2 木 10:00	㊦ 手作り小物教室 6・10 月 要材料費	㊦ 折り紙教室 10 月 要材料費	[不定期]絵手紙教室 6、7、11、12 月 要材料費
田 島 ☎ 366-2811 田島町 20-23	みんなが元気になる体操 25 人 第 2 月 10:00	歌って回想健康法 25 人 第 1 木 10:00	書道教室 12 人 第 1、3 月 10:00 要資料代	手作り趣味教室 12 人 第 1、3 土 10:00 材料持参	㊦ 盆踊り教室 6/30、7/7 ㊦ 浴衣着付け教室 6/30
大 島 ☎ 233-8867 大島 1-9-6	いきいき元気体操 20 人 第 2 水 13:30	歌って回想健康法 25 人 第 2 木 13:30	囲碁教室 15 人 第 1、3 水 10:00	㊦ 絵手紙教室 15 人 4～9 月、第 3 水 13:00～ 要材料費	㊦ 折り紙教室 5、10 月 要材料費 ㊦ ラベンダーの香り スティック教室 6 月 要材料費
桜 本 ☎ 277-5125 桜本 2-5-2	みんなが元気になる体操 25 人 第 3 月 13:30	歌って回想健康法 25 人 第 2 月 13:30	絵手紙教室 15 人 第 4 月 10:00 要材料費	折り紙教室 15 人 第 2 木 13:00 要材料費	㊦ 小物づくり教室 10 月 要材料費 ㊦ 折り紙教室 11 月 要材料費
京 町 ☎ 344-0184 京町 3-12-2	みんなが元気になる体操 20 人 第 3 月 10:00	歌って回想健康法 25 人 第 4 月 10:00	やさしいヨガ 10 人 第 2、4 木 13:30	[不定期]折り紙教室 5、7、11、2 月 要材料費	
渡 田 ☎ 366-4075 渡田 4-12-20	みんなが元気になる体操 25 人 第 4 月 10:00	歌って回想健康法 25 人 第 2 月 10:00	絵手紙教室 15 人 第 2 木 13:00 要材料費	男性の体操教室 20 人 第 3 土 10:00	㊦ 折り紙教室 年 2 回 要材料費 ㊦ 手作り小物教室 年 2 回 要材料費
殿 町 ☎ 287-9108 殿町 1-20-15	元気アップ体操 25 人 第 3 月 10:00	歌って回想健康法 30 人 第 4 木 13:30	パソコン教室初級 10 人 第 2、4 金 10:00 要資料代	㊦ 足裏健康法教室 7/25 要資料代	[不定期]①手芸教室 6、9、11、2 月 要材料費 ②クラフト教室 7、10、12、3 月 要材料費

【単発・短期・不定期講座】

※開催日 2 か月前にチラシ(いこいの家館内・町内会掲示板・いこいの家新聞)などで広報します。
開催時期や詳細については、各いこいの家にお問合せください。

地区社協のトピックス



小田地区 社会福祉協議会 「笑顔はつらつ講座」

理事 大内 政子

「誰かさんが 誰かさんが 誰かさんが 見つけた」と聞こえてくる歌声
「ジャンケンポン あっち向いてホイ」
元気いっぱい笑い声

これは、浅田 1・2 丁目町内会での「笑顔はつらつ講座」のひとつコマです。
全国的に進む高齢化社会の中、小田・浅田地区で暮らす高齢の方々が、
健康で元気に認知もなく過せる様に、町内会で取り組んで行こうと 2014
年から始めました。

当初は「認知症予防講座」としてスタートしましたが、昨年ネーミング
を改め、「笑顔はつらつ講座」と生まれ変わりました。

懐かしい小学唱歌や思い出の歌謡曲を歌ったり、時にはカスタネット
を叩いてみたり、ストレッチから始まる健康体操を、音楽に合わせて行っ
ています。

最後にはゆったりとした気分で、歴史上の人物の逸話等の話に耳を傾
けています。

毎月第 4 木曜日午前中に開催しています。

7・8 月はこども会と一緒にラジオ体操をしています。「おはようござ
います。」の挨拶から始まる地域のこども達と高齢者との微笑ましい交流
も生れ、地域の和やかな光景となりました。

これからも活力ある高齢者が地域と共に、生き生きと楽しく穏やかに
生活できる事を願っています。



毎月第 4 木曜 10 時～11 時 30 分
休み (3・5・12 月)

田島地区 社会福祉協議会 第 3 回 「福祉のつどい」

監事 小泉 茂造

地域の高齢者や障がい者、子どもその他田島地区社協内の住民相互
のふれあいを目的とした「福祉のつどい」を 10 月 29 日 (日) に開催
しました。

当日は雨の中、大島小学校体育館内でカローリングやボッチャ、ステー
ジでの太鼓や歌の演芸発表、そして最後は地元の JFE スチール京浜吹奏
楽部によるコンサートで盛り上がりしました。

これからも地域住民、福祉団体、企業、行政等と協力しながら誰もが
住みやすいまちづくりを目指していきます。



カローリング～皆で見据えるのは田島の未来～



川崎おどり～田島の輪～

大師第4地区社会福祉協議会 地域福祉懇談会 開催報告

テーマ：「私たちのまち大師第4地区の福祉課題から考える」

～“こんな町になったら良いな”～

日時：平成29年11月10日（金） 13時30分～15時30分

会場：大師支所

対象：大師第4地区社会福祉協議会委員、地域住民、高齢者分野の関係機関・
団体・施設等、大師地区で活動するボランティアグループ

内容：①講演 関係機関・団体の取組みを知ろう
●デイサービスセンターぶどうの郷
●アイスタッフ

②グループ別懇談会

③まとめ（発表）



清々しい秋日和の中、大師第4地区社協主催「地域福祉懇談会」を開催いたしました。今年度は、高齢者関係の活動や事例に焦点をあて、地域で活動している関係機関・団体の取組みを知り、誰もが住みよい町にするために考えることを目的に行いました。

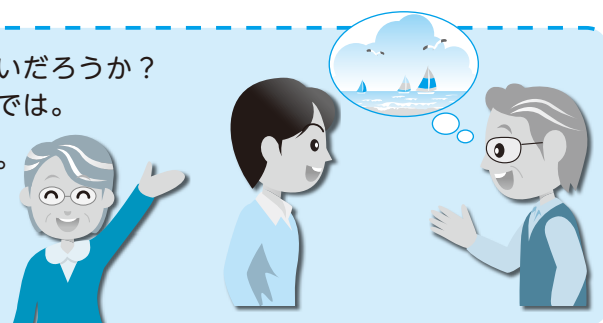
当日は55名の参加があり、6つのグループに分かれて、普段の生活のなかで気になること、地域の課題や取組みを情報交換し、課題の解決に向けたアイディアを出し合うなど活発な話し合いがされました。時には笑顔もあり、楽しく有意義な懇談会となりました。



- 外に出て来ることが苦手な方、どうお声がけしたら良いだろうか？
→世話焼きな方がいると、よいきっかけが生まれるのでは。

- 若い方ともっと交流が持てる取組みがあったら良いな。

- 活動できる場がなかなか見つからない。
→商店街の閉店が増えて寂しくなっているので、開放してもらえると良いのでは。



川崎区総合防災訓練において 災害ボランティアセンターの広報・啓発を行いました!

川崎市では今年度から各区で総合防災訓練が実施されることとなり、平成 29 年 9 月 3 日(日)に川崎市立川崎小学校において開催された総合防災訓練に本会も出展しました。

本会のブースでは、大きな災害が発生した時などに設置される災害ボランティアセンターの広報・啓発を目的に、パネルによる案内とチラシの配布を行いました。

約 300 名の方がブースに来所され、パネルを前に職員の説明を熱心に聞いてくださり、皆さんの災害ボランティアに関する関心の高さが伺えました。

「社会福祉協議会はこの活動もしてるんだね」という声も聞かれ、社協自体を知ってもらうこともでき、多くの方に災害ボラセンの役割などを広報できました。

平時から災害に対する備えができるよう、今後も継続して参加を予定していますので、是非一度お越しいただければと思います。



社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会

災害ボランティアセンター ってなんだろう??

災害ボランティアセンター(災害VC)は、災害(地震・風水害など)が発生した際に、被災した方々や地域を支援するために、臨時的・応急的に作られるボランティアセンターです。各地から集まってくるボランティアと、被災者のニーズをつなぐことが大きな役割です。

1995年の阪神淡路大震災以降、災害時のボランティアの力が注目されるようになり、東日本大震災においては、196箇所の災害VCが設置されました。

最近では、活発な梅雨前線の影響により、平成 29 年 7 月 5 日(水)から、福岡県や大分県を中心とした九州北部において甚大な災害が発生しました。福岡県朝倉市や大分県日田市などに災害VCが設置され、36、321名の方がボランティア活動をされています(8月8日現在)。

2015 茨城県東茨城郡市災害VC ボランティア活動の様子

災害ボランティアセンター(災害VC)はどこが運営するの?

災害VCは、法律で定められている機関ではありませんが、2004年の中部地震以降、被災地域の自治体ごとに社会福祉協議会(社協)が中心になって設置・運営されることが一般化しています。

川崎市においては、川崎市と川崎市社会福祉協議会と市民活動センターにより、災害VCの設置や運営に関する協定を結んでいます。

全社協、経団連、共同募金会、NPO等による全国的な支援体制の整備も進んでいます。

2016 熊本県西原村災害VC ボランティア活動中の様子

社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会

災害ボランティアセンター(災害VC)の設置までの流れは?

基本的な流れは次のとおりです。

- ①市内において災害が発生し災害対策本部が設置(川崎市)
- ↓(要請)
- ②川崎市災害ボランティア支援センターが設置(川崎市社協)
- ↓(要請)
- ③区災害ボランティアセンターが設置(区社協)

区に災害VCが設置された後、ボランティアニーズを集め、準備が整った段階でボランティアの受付が始まります。

地域の皆さんに知っておいて欲しいこと

大きな災害が発生した時には、災害VCが設置されることを是非覚えておくください。もしも川崎区において災害が発生し、周りに困っている方がいたら、災害VCに相談できることを案内してください。

災害発生時には、人命救助やライフラインの復旧が最優先となりますので、ボランティア活動がすぐにはできません。被災地でボランティアを希望する場合は、必ず現地の災害VCから発信される情報を見て、ボランティアの受入を行っているかどうかを確認してください。

ボランティア受付用テント
2011 岩手県東市災害VC

ボランティア活動用資材
川崎区社協キャラクター ウェーブくん

社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会
〒210-0024 川崎市川崎区日通町1-11 川崎ルフロ8 福祉バールかわさき内
電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741

ほほえみ コーナー



寄付者名(受付順)

平成29年8月1日~11月30日

- 川崎区田島地区スポーツ推進委員ブルタブの会 代表 尾嶋和幸 様
- Eーベルファー 様
- 川崎競馬秋まつり2017実行委員会 様
- 株式会社よみうりランド 様
- 小田若手連 様
- 大本山 川崎大師 平間寺 様

福祉用具 再利用

譲ります・譲ってください

川崎区にお住まいの方を対象に、車いす、ポータブルトイレ等の福祉用具を、譲りたい方と譲って欲しい方との間で、ご紹介しています。

現在譲りたい方から、ポータブルトイレの登録があります。

お譲りいただける方は、川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。

電話: 044-246-5500

FAX: 044-211-8741

メールアドレス:

info@kawasakikushakyo.or.jp